

Part3

今すぐできるエコを一挙掲載

「グリーンICT」カタログ

スマートなオフィスを実現するためのソリューションは実に多彩だ。その中で既存ICT資産を有効活用しつつ、身近なところから始められるグリーンICTソリューションを厳選して紹介する。

文 藤田健、坪田弘樹(本誌)

ICTを使ってエネルギー使用量を削減する方法には、実にさまざまなものがある。環境対策ソリューションは今やまさに花盛り。Webにも情報が溢れているが、かえって“どこから手をつけていいかわからない”と悩む環境対策担当者も多いことだ

ろう。

そこで、本特集でこれまでに紹介できなかった「グリーンICT」ソリューションをカタログ形式で掲載する。“今すぐできる”手軽さと、既存資産の入れ替えを最小限にとどめることを重視して14個を厳選した。

導入目的(エネルギー量の集計、電力監視・制御など)も、製品ジャンル(機器・ソフトウェア・ASP)も、できるだけ選択の幅が広がるように揃えた。1つの効果は小さくとも、積み重ねれば思いがけない大きな効果を生むはずだ。

PCの省電力

ユーザーの電力消費パターンを学習

エネパルPCパック

販売元 ● NEC

価 格 ● 初年度28万3000円、次年度以降8万円 100台の場合

PCの消費電力量等を見える化し、複数PCの利用状況を一元的に管理するためのソフトウェア。部・課などの単位でCO₂/消費電力削減の目標設定と進捗管理ができる。クライアントソフトウェアと管理ソフト、NECのデータセンターでデータ収集・集計などを行うサポートサービスをパックで提供する。

PC1台ごとに、下写真のように消費電力/電気代/CO₂排出量を表示。削減目標に対するムダも表示される。



各社員が節電への貢献度を自覚できる

ユーザーの過去のPCの使い方を学習し、電力消費パターン——定例会議や定期的な外出、昼食など——から自律的に省エネ制御を行う機能も備える。

PCの省電力

“ポイント制”で社員が省エネ競争

CoolClover

販売元 ● OKIネットワークインテグレーション

価 格 ● 最大利用PC数1000台の場合で100万円(税別)

PCにクライアントソフトをインストールし、ネットワーク経由で複数台の電源設定を統合的に制御する。

個々のPCユーザーが離席する際などに画面上の「クールボタン」(下写真の四葉マーク)をクリックするだけで省エネモードに切り替わる。また、個人ごとに省エネ貢献度「クールスコア」を算定し、ポイントによってアイコンが成長。各ユーザーが貢献度を実感できるとともに、競争意識も育てることで高い省エネ効果が得られるという。



クリックするだけでランキング表示への切り替えも可能

管理者は収集したデータをグラフで確認・分析が可能。パラメータ変更時には事前に省エネ効果の予測も行える。